



# カジノを作って儲けるのは？

神奈川県知事選挙に際し、岸氏(新)はカジノに反対。黒岩氏(現)は「カジノ誘致は横浜市判断」と云い、共産党と並びカジノ反対の立憲民主党への推薦依頼を取り下げた。自民、公明はカジノに触れず、反対せず。公明はカジノ依存症対策をしたと自慢。推進では？

豪華なカジノを建てるとなると、大手ゼネコンの絶好の仕事になる。カジノが出来れば観光客が押し寄せるから「横浜駅から山下埠頭まで海底トンネルを作れ」「外人向け高級ホテルを」との声がある。儲かる前提で県、市の負担や補助で建設。観光客を過大に見積もれば予算が膨らみゼネコンは大儲け。後に残るは大赤字。

誰が作りたい？

米の調査報道の「プロパブリカ」は「一昨年二月訪米したアベにトランプ氏が大口献金元のカジノ大手『サンズ』の日本での事業許可を検討すべきと求めた」と報じた。日本にカジノを作って大儲けすればトランプ氏への献金が膨らむ。

カジノを作るには

山下埠頭に、大きく

みなとみらいの外国人向け超高層ホテルの建設に最大50億円横浜市が補助。

横浜市にはお金が無いから中学校給食は出来ないと言うが、こんなことや、耐震補強したばかりなのに高層の市役所を建てるのに使うからお金が無いのだ。

後に残るのはギャンブル依存症で家庭崩壊。

あなたはこう思われますか？



親の原ゲレンデ(梅池スキー場)

長野県北安曇郡小谷村梅池 二〇一九年一月

梅池スキー場の特徴は何と云っても約2平方キロメートルもの広さ。ビギナー用の親の原ゲレンデは長さは八百m。ゆったりとした斜面をゆっくり滑ることが出来る。小さい子はそり遊びに夢中。しかし、最後は平坦だから止まる。広いからスキーヤーの密度も低い。親が後から見守りながら滑り下ることが出来る。

近年、外国人スキーヤーも増加。あるオーストラリア人は「サラサラの粉雪が素晴らしい」スコットランド人は「雪が沢山。サラサラなのが凄い」と云う。外国人のペンションオーナーも増えていると云う。

